

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会【印象記】

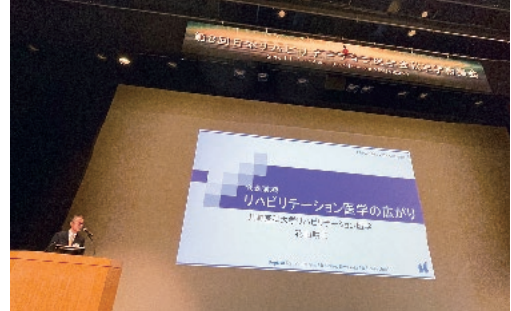
旭川医科大学病院リハビリテーション科 遠藤寿子

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会が、花山耕三会長（川崎医科大学リハビリテーション医学）のもと「リハビリテーション医学の広がり」というテーマで2024年11月1～3日の3日間、岡山県岡山市のJR岡山駅直結の岡山コンベンションセンター、岡山県医師会館、岡山国際交流センター、岡山シティミュージアムの4会場で開催されました。雨天で開幕したもののさすが晴れの国・岡山、2日目には青空が広がり、現地参加者は約2,600名と大盛況でした。多数の参加者が活発に会場を行き来しながら「リハビリテーション医学の広がり」を体感できる学術集会であったと感じました。また、現地では時間が重なってしまい残念ながら聴講できなかった講演も、2024年11月20日～12月13日の期間でオンデマンド配信があり、後日ゆっくりと聴講することができました。

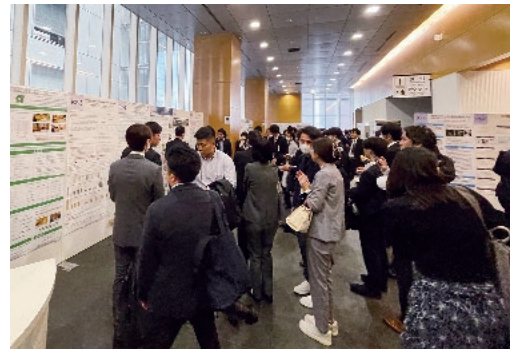
花山会長による会長講演は、まさにリハビリテーション医学の多様な分野への広がりを、ご自身の多岐にわたるご経験とともに語られており、特に神経筋疾患における人工呼吸器管理の進歩についてはその歴史とともに歩んでこられた経験についての大変貴重なお話を拝聴することができました。

特別講演は未来医療研究機構代表理事の長谷川敏彦先生による「21世紀の超少子・超高齢デジタル社会におけるケアの基盤—ケアサイクルを支えるリハビリテーション医療」と題した講演で、リハビリテーション医療の変遷を振り返りながら、これからの日本リハビリテーション医学会に力強いエールをいただいたような内容でした。

全体のプログラムとしてはテーマ「リハビリテーション医学の広がり」に沿って教育講演が44あり、そのうち各分野の歴史と展望についての教育講演が15講演ありました。また「基本診療レクチャーマラソン」として、各分野の基本診



会長講演



ポスター会場



懇親会実演調理

療について全16セッションの講演があり、1つの会場で多分野の講演について聴講できるようなプログラム構成となっていました。シンポジウム・合同シンポジウムは各分野のトピックスを中心に多岐にわたる内容で、各会場で熱い議論が交わされておりました。一般口演は全39セッションあり、脳血管障害が6セッションと最多でした。

ポスター発表は岡山シティミュージアムの企画展示室で行われ、多数の参加者の熱気につつまれた空間となっていました。

企業展示は岡山コンベンションセンターに設置され、リハビリテーション診療関連機器を体験することができました。1日目の夜にホテルグランヴィア岡山で開催された全員懇親会では、実演調理も含めた多数の岡山グルメを堪能しながら、学会会場とはまた違った交流が活発に行われていました。

2025年度の第9回秋季学術集会は、2025年10

月23～25日に旭川医科大学病院リハビリテーション科大田哲生教授を会長として「リハビリテーション医学の明日に向かって～Let's unite toward our dreams」というテーマで、旭川市民文化会館、アートホテル旭川を会場に開催される予定です。22年ぶりの北海道開催であり、旭川市では初開催となります。北の大地でリハビリテーション医学の明日について熱く語り合えるような学術集会にできるよう準備を進めているところですので、全国より多数の参加をお待ちしております。

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会【報告記】

川崎医科大学リハビリテーション医学 花山耕三

2024年11月1～3日に第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会を開催しました。学術集会のテーマは「リハビリテーション医学の広がり」で、米国でリハビリテーション医学の体制が形作られた後、様々な分野にその守備範囲を広げていき、なお発展し続けていることをテーマとしました。

会場は、JR岡山駅直結の岡山コンベンションセンターを中心として、直結している岡山シティミュージアム、岡山県医師会館、近隣の岡山国際交流センターで行われました。

第1会場では開会式後の会長講演、長谷川敏彦先生による特別講演の後、教育講演として各分野の歴史と展望を3日間続けて行いました。最近のトピックスなどを加えて教育講演は全部で44題となりました。また、「基本診療レクチャーマラソン」として、各分野の診療の基本を30分ずつの講演2題を1組として16セッション行いました。シンポジウム10セッション、合同シンポジウム7セッション、その他ランチョンセミナー、イブニングセミナーなど、期間いっぱいの特設プログラムを組ませていただきました。

680題余りの一般演題の登録をいただき、参加登録数はオンデマンド配信を含め2,790名でした。会期中、季節外れの荒天に見舞われましたが、比



メイン会場の岡山コンベンションセンター



教育講演会場

較的短時間で過ぎ去り、最終日はこの季節の岡山らしい穏やかな天気となりました。ご参加いただきました方々ならびに開催にご協力、ご支援いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。